

令和6年度アグリスタートアップ研修

この研修は、野菜等の販売を目的とした農産物生産を行おうとする方を対象とした短期研修です。野菜栽培、農業機械や肥料農薬等資材の取り扱い、農業経営等に関する基本的な知識及び技術について、計17回講義と実習を実施します。

対 象	県内在住で、販売を目的とした農産物生産を行おうとする方。 全ての講義及び実習を受講できる方。
期 間	令和6年5月15日(水)～7月17日(水) (1) 講義 5月22日～7月10日までの毎週水曜日の13:00～16:10、計8回。 (2) 実習 5月16日～7月11日までの毎週木曜日の8:50～12:00、計9回 (3)その他 開講式:5月15日(水)、閉講式:7月17日(水)
定 員	10名(選考有り)
内 容	講義 農業政策、土壌肥料、病虫害防除、農薬安全使用、農業機械の安全使用、スマート農業、経営管理、直売所における販売戦略 実習 野菜の栽培管理(畝立て、施肥、播種・定植、追肥、整枝、収穫、調製等)、農業機械の安全使用、農薬の安全使用等
受講料	5,950円 令和6年5月14日(火)までに、奈良県が発行する納入通知書により、所定の口座に一括で振り込んでいただきます。なお、途中で受講を中止した場合も、受講料の返還はできません。
募集期間	～4月26日(金)まで、消印有効。
応募方法	所定の申込兼調査書に必要事項を記入し、返信用封筒(定形・84円切手を貼付)を同封のうえ、なら食と農の魅力創造国際大学校 アグリマネジメント学科 に申し込んでください。 ※調査書の内容に基づき選考委員会で受講者を決定します。
受講者の決定	令和6年5月上旬に受講者を決定し、通知します。
その他	(1)本講座での栽培方法は慣行的な栽培方法です 有機栽培ではありません (2)実習に必要な作業服、作業靴、筆記用具、その他農作業に必要な小道具(軍手等)、 昼食等は各自準備してください。 (3)実習内容は、その日の天候等により変更することがあります。 (4)研修中のけが等に対応するため傷害保険には各自加入が必要です。(自己負担)
問合せ・ 申込先	なら食と農の魅力創造国際大学校 アグリマネジメント学科 担い手育成係 〒633-0046 桜井市大字池之内130-1 TEL 0744-47-3430 FAX 0744-47-3431 申込兼調査書はNAFICホームページから入手できます。入手できない方はお問い合わせください。

令和6年度アグリスタートアップ研修の概要

1. 日程表(都合により変更になる場合があります)

講義	水曜日	5月22日、29日、6月5日、12日、19日、26日、7月3日、10日
実習	木曜日	5月16日、23日、30日、6月6日、13日、20日、27日、7月4日、11日

2. 講義の概要

科目名	内 容
農業政策	奈良県の農業の現状、農業に関する政策、制度等
直売所における販売戦略	直売所の出荷方法、作物別直売所出荷におけるポイント
土壌肥料	土壌の性質、養分、肥料、診断法等
病虫害防除	作物の障害(病気・害虫)とその回避、病害診断と防除方法
農業機械の安全使用	農作業事故の現状と農作業安全
農薬安全使用	農薬の系統や種類、農薬の適切な使用方法
経営管理	収支計画の見方、財務諸表の分析、経営計画の策定
農産物流通	農産物流通の仕組み、JAの流通戦略
奈良県におけるスマート農業	奈良県におけるスマート農業の取組、スマート農業の基礎知識
NAFICにおけるGAP及びスマート農業等の取組	NAFICにおけるGAPやスマート農業などの取組

3. 実習の概要

テーマ	内 容
野菜の栽培管理	播種、施肥、定植、収穫、出荷調製等 トマト、スイカ、ナス等を用いた栽培管理 ほ場のあとかたづけなど
農業機械の安全使用	トラクター、刈払機の基本的なメンテナンスと操作
農薬の安全使用	農薬の希釈、散布、背負式動力噴霧機の操作方法